



有限会社スタイル

県産材活用し自社製品
新しい価値の創造に向け、
森林保全の普及に取り組む



伊勢崎市

住所 伊勢崎市日乃出町399-1
TEL 0270-25-2829
Mail styleworks@style-actus.com
URL https://www.style-actus.com
代表者 松島 郁夫
設立 2001年4月15日
資本金 300万円
従業員 46人



企業紹介

「楽しく、快適に暮らせる」をテーマに地域の方の住空間と時間を想い、創り上げていくことがスタイルの企業理念です。県内で唯一、インテリアの「アクタスショップ」を運営、自社ブランド「丁寧暮らしの店三島家具」を運営。店舗事業のほか住宅展示場のモデルルームや旅館、ホテル、クリニック、カフェ等のインテリアコーディネート、新築やリフォーム・リノベーションの住宅設計事業も2020年から本格スタート。より良い空間づくりのためにできることをスタイルらしく提案いたします。

経緯・背景

藤岡市桜山で2016年から毎年実施している山のお仕事体験教室のお手伝いしたことをきっかけに、県産材の存在を知りました。自社で販売している木製品は、外国産材が多いことに気づき、身の回りの素材を使ってお客様へ提供できないかを考えました。多野東部森林組合などと協業し、地域材を活用した自社製品づくりや、樹が木材になる過程をお客様に伝えることが、新しい価値の創造につながると実感しました。お客様と一緒に山へ入って、体験してもらい、森林保全について普及する活動を行っています。

机や玩具、そして空間 子供たちに木を通して 多様な体験を届ける

具体的な取組・成果

群馬県産材を使った子供家具や木製玩具の製品開発を実施しています。「木と"触れ合う"、"木と"学ぶ"、"木と"ともに成長する」をコンセプトに「KITO (木と)」ブランドを立ち上げました。KITOの木育イベントは2019年より各店舗のイベントで毎年実施しています。木のおもちゃで遊ぶブース、木工体験ワークショップ、木が製品になるまでの過程を知る木育展示を行っています。藤岡市桜山で間伐したヒノキ材を使ったデスクや玩具は、スタイル伊勢崎店・三島家具で常設展示を行っています。



子供ワークショップ

また2016年より「山のお仕事体験」の演出・木工ワークショップのお手伝いをさせていただいています。子供たちの目の前で木を伐採する様子を見せたり、自分で木を切らせたり、間伐した木でつくる木工品づくりを行い、これらをきっかけに山へ興味を持ってもらおうという活動です。さらに冬桜の苗の植樹体験



山のお仕事体験

などを通して、未来へ繋げる活動も行っています。

住宅事業では県産材活用を推奨しており、県産材の床材を提案しています。前橋市の「広瀬団地プロジェクト」では前橋工科大学を中心としたチームで、老朽化した団地を大学生と再生をする「LIFORTプロジェクト」をスタート。団地の各部屋に県産材を利用し、リノベーションしました。住む学生には木の説明をして、山に興味を持ってもらえるような仕組みにしています。



広瀬団地プロジェクト

当社にとってのSDGsビジョン

良い製品づくりを行い、永く愛着をもって暮らしを豊かにすることをモットーに、ウッドマイレージを低くするために、自分たちにより近い地域材を活用した木工製品の販売を行うことで、CO2排出量の抑制を考えたものづくりを実現すること、地域を愛し、持続的な産業を実現するための仕組みを構築すること。

今後の展望と求めるパートナー像

スタイルは山とお客様を繋げる役目を果たしていきたいです。30年後の未来を想像して、自分たちの子供たちが住みやすい環境を残してあげたい。自分たちの近くにある山や木に価値があることをお客様へ届け続けていきたいです。そのために必要な空間や時間を一緒に作れる企業、仲間、お客様と今後とも進めていきたいです。